



# 謹賀新年



## 2012年 新年のご挨拶

みなさん、明けましておめでとうございます。

昨年は、大震災、大津波、原発事故、大水害と、天変地異が続き、日本列島全体が甚大な被災に苦しみました。世界的な経済の困難、格差の拡大が加わり、それは今も癒えず心痛むばかりです。

こんな環境の中、我クラブも、オーナーの老齢化や経済的理由により会員が減少傾向にあり、新人会員を募って辛うじて現状維持の状態です。

今年辰の年。辰とは、「草木が盛んに成長し形が整った状態を示す」と言われています。

これにあやかって、皆さんの知恵と力を合わせて、協力し合い「楽しく、仲良く、安全に」充実したクラブライフが築けるよう共に頑張ってくださいと存じます。

本年も当クラブの活動を通じて、皆様にとって充実した良い年になりますようお祈り申し上げます。

### 新春の集い

今年も「楽しく、仲良く、安全に」をモットーにヨットライフの事始め、心も舞い上がる「大空に飛ぶ」お話・・・是非ご参加を！

- 日時  
1月15日(日)  
11:00~
- 場所 ヨットハウス  
2階会議室
- テーマ 元日航機長が語る  
「ヨットマンに役立つ  
大空の、楽しいお話」
- 講師 坂口 全亮さん  
(OTYC 会員)
- 講演後小宴を催します  
(12:30ごろ)



## 2011年 クラブ10大ニュース

とりまとめ 選出委員会(会長ほか編集委員)

1. 新春の集いに尾道海技学院村瀬校長を招き、「瀬戸内海の安全なクルージング」などについて講演をうける。(1/15)

講演を行う村瀬校長。この後サンストンのトムさんとベッキーさん旅の記録がプロジェクトで披露されました



2. 東日本大震災発生(3/11)

特別会員の佐藤由美子さん(当時岩手県宮古市在住) および夫君は無事だったが、愛艇のディンギーが流失。

なお、さくらレースと第1回プチクルは犠牲者への哀悼の意を表するため自粛。



あの日、長く大きな揺れの直後テレビに映った黒い津波が畑を飲み込んでいく映像に衝撃を受けて絶句したのを今でも鮮明に思い出します。完全復旧まで忘れないで支援しましょう。

写真は岩手県宮古市の惨状。

(写真提供 佐藤由美子さん。)

3. 東日本大震災チャリティーオークションを実施し、収益金は義援金として日赤を通じて送る。(4/17)

チャリティーオークションのためクラブ員から出品された品々  
クラブやクラブ会員からの義援金と合わせて274,505円を各団体を通じて被災地に送りました。



4. 淡輪で越冬した外国艇が次々と出航(日付と写真は関係ありません)

3月5日 サンストン (英)

3月9日 パニスター (和)



3月26日 シルバーソーン (米)

4月28日 マリアンヌ (仏)



5. 第1回関空一周レースの開催(5/4)

エントリー69艇、参加400名超で、大阪湾では最大級のレースとなる。(テレビでもニュースやバラエティーで放映されました)



庄巻のレース艇



パーティでのマグロの解体ショー

6. 当クラブきっての木造美艇「いろは丸」オーナーの井上敏樹氏逝去(6/7)



井上さん逝去直後のいろは丸。どことなく寂しそうでした。

今は、新オーナーに引き取られ、淡々レースに参加するなど元気にしています。

7. 本年淡輪寄港の外国艇はただ1艇(6/1~6/16)

昨年来日し瀬戸内海で越冬していたカナダ艇「クイーパー」が寄港。



みんなで記念撮影



出港するクイーパー

8. 今年のプチクル、洲本「さかた」の焼肉コースはカナダ艇のジムさんも参加し国際交流。

また、関空マリーナ「ピッツェリア・エッセディピウ」コースは大量46名が参加。



洲本にはジムさんも参加



関空マリーナには大賑わい

9. 対外レースで淡輪勢好成績

大阪湾ハンドレースで EMIがクラス1位(総合2位)、汐風がクラス3位に入賞、



EMI



汐風

阿波踊りレースおよび嶋精機カップレースで「響」が連続優勝を飾る。

対外レースで好成績を取めた響  
写真はつづじレースでの響



10. 会員の復帰が続く

フィガロの元準会員の小野剛司さんが「SUN CHASER」(リベッチオ)、元正会員の中島由貴夫さんが「YUMI」(ブリアン34)のオーナーとして復帰。

今年は、良いニュースばかりだったら・・・と思います。

パスワードを入れてもノクチルカが見れない方、パスワードが分からない方、パソコンをお持ちでない方は、クラブ理事またはノクチルカ編集員にお知らせください。



クリスマスパーティーでの表彰式

## ‘11 IRC年間総合優勝 合宿の成果

EMIクルー 矢藤 正憲

クラブレース年間優勝を頂き誠にありがとうございます。今年の我がチームの走りは完璧でしたと言いたいところですが、残念ながらそうは間屋は卸しません。気合を入れて参加した5月の第一回関空レース スタート時は良かったもののコース引きを間違え top から1時間遅れのフィニッシュ。秋の淡々レースでは見事DNF獲得！ウームマンダム

しかしここで全く落ち込まないのが我がチームの良いところ、負けを素直に認め次の戦いに繋げる。その反省を含め合宿しながら活発に話をしようと言うのが「きゃびん酒話作戦」。今年もガランとしたレースボート特有の無機質空間にそれぞれ好きな酒を持ち込み好き勝手な話題に花が咲いた。お互い何でも言い合える仲でないと船の上では息がつまりますからねえ。それにしても人のいびきほどうるさく感じるものはない。あまりにもうるさいのでクルーM君の娘さんは夜中船を飛び出し泣いていたのを思い出す。彼女には近くに止めてあった車で一夜を過ごしてもらおう事になったけど、もうヨットで寝るのはこりごりでしょな。

クルーの奥様方へ一言 このごろ旦那がヨットに泊まると言っただけは悪い事してるんじゃないかと疑われるかもしれませんがご心配なく 男ばかりで身を寄せ合って楽しんでおります。奥さんの体験宿泊もOKですが、耳栓とファブリーズ（臭い消しスプレー）はご持参ください。という訳で2012年もOTYCの皆様と楽しいセイリングができますように心からお祈り致します。（宝迫オーナー多忙につきクルー矢藤が代筆しました）



果？ 抜群のチームワークを誇り（合宿の成果）も積極的です。写真を見ても分かります、対外レースに

## ‘11 オープン年間総合優勝

海燕2クルー 荒武達夫

このたびオープン年間総合優勝を頂き誠にありがとうございます。‘11レースは目立った成績も残せず不本意と思っておりましたのでクルー一同驚きと共に感謝しています。あいかかわらずこの一年海燕スタイルで頑張ってきました。その中でもやはりレース毎の上架がこのような好成績に結びついたものと思っています。一秒でも速く走れるようにと自分の顔が映るまで丹念に船底を磨き上げた1年でした。また酒は飲んで飲まれることなくレースに集中した各クルーのガンバリとチームワークの勝利と思っています。淡淡レースではスタートから断トツで爽快な気分を味わったことが一番の記憶に残っています。また大きな事故や怪我もなく無事年間を終えたことには一同大満足しております。来シーズンはもっと船底を磨いてももちろんヘルムス、トリム、デッキワーク、戦略、戦術等水線長の上の部分も頑張るつもりです。最後になりましたが‘11年レース前後のたびに海燕2バースの横を通行される各艇の皆様方にご迷惑をおかけしたことにこの場をお借りしてお詫び申し上げます。’12年も皆様方と共に楽しくレースができることを祈念して挨拶とさせていただきます。

いつも笑いの絶えない明るい雰囲気ของทีมです。今年は船底（腕じゃないのね・・・）を磨いて頑張ったようです。写真はつつじレースでの海燕2



## ‘11 ディンギー年間総合優勝

ディンギー 古谷 全邦

年間優勝でき、嬉しく思っています。とは言っても今年には1回しかディンギーレースが成立しませんでした。

ディンギー、クルーザー共に選手が少なくなっているのが実状です。やめることは簡単な事です。でもこういう時代でこそ続けることが大切だと思います。

皆様のご理解と手をお借りし、ぜひ続けられる環境をなんとか継続させてください。お願いします。

クルーザーのクルーの育成には最適ですからもっと積極的にご参加おねがいします。

来年もヨットを楽しみたいと思います。充実した練習の後、シャワーを浴びて、シャンプーと歯磨き、髭まで剃ってから2階で島唄や聖子のバラードを聞きながら美味しい刺身など食べながら、飲むビールは最高です。



来年は今年より充実した練習と、回数も今年以上乗りたいと思っています。クルーザー・ディンギーの両方で活躍する古谷選手 写真は、今年一回のみ行われたディンギーレースでの古谷選手

# ‘11クリスマスクラブ クリスマスパーティー 12月17日



今年の行事の締めくくりクリスマスパーティーが始まりました。写真は挨拶する市川会長

この冬一番の寒波が到来した12月17日(土)、2011年のクラブ行事を締め括るクリスマスパーティーが昨年に続きハーバ一近接の『海風館』で行われた。

今年もはるばる、徳島から寒風・高波を超えて、徳島マリンベースのメンバーが駆けつけたのを始め、各友好団体からも参加。

我がクラブきっての軽妙司会は今年もEMIチームの矢藤さん。冒頭、市川会長が挨拶に立ち、天災に苦しんだ1年間を振り返り、改めて「東日本大震災の義援金の訴え」を行うとともに、初開催となった「関空1周ヨットレース」始め、活動紹介があり、2012年には、クラブ創設30周年記念イベントのプロジェクトを立ち上げると共に、更に充実した第2回関空1周ヨットレース、新しいクルージングなどの企画が披露され「楽しく・仲良く・安全に」充実したクラブライフへの熱い思いが語られた。

来賓として、大阪府マリナ協会武田常務・大阪北港ヨットクラブ中村副会長・徳島マリンベース森野代表がご挨拶。

乾杯は、当クラブ・モーターボートグループを代表して、今中理事のご発声。

いまや、当クラブの行事には欠かせない「イーゼル芸術工房」の素敵な生演奏が始まり、宴はいやがうえにも盛り上がり、各テーブルでは、レースのこと、クルージングのこと、・・・でおおいに盛り上がった。

レースの年間表彰の進行は副会長(レース委員長)の佐藤さん。IRCクラスは今年もEMI、オープンクラスは海燕。ディンギーは古谷さんがそれぞれ優勝し、市川会長より賞状が授与された。

そして、恒例のEMIチームの「出し物」。優美且つ下品な芸に評価は二分。さて貴方はどっち?

今年も、クラブの将来を担うお子様のお相手はご存知 JOYRIDE 塩田マー君。サンタさん宜しくお子様クリスマスプレゼント。パーティーが盛り上がったところで、お待ちかねの「お楽しみ抽選会」特賞をさらったのはJOY RIDE II山本新吾さんでした。

中締めは「こいさん」の土井さんが「大阪締め」

企画・運営を担当いただきました皆様に感謝。今年もおつかれさまでした。(服部 記)



きれいなお姉さん2人が受付してくれました!  
エヘヘッ!  
今年も期待が膨らみます(毎年、変態っぽくてすみません...).



おいしそうな料理が並びました。

市川会長に続き、マリナ協会武田常務、北港ヨットクラブ中村副会長、徳島マリンベースの森野代表の挨拶が続きます(写真は中村副会長氏)。



今中理事により  
かんぱ〜い!

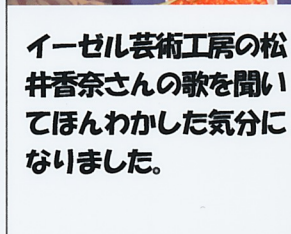


乾杯が終わるとあっという間に料理に群がり



ほぼ、食べ尽されました。

イーゼル芸術工房の松井香奈さんの歌を聞いてほんわかした気分になりました。



模型ヘリのパフォーマンスの後、去年に引き続き優勝艇EMI率いるEMI芸術工房によるイーゼル芸術工房とは対照的な過激なパフォーマンス!

抽選会特賞をゲットしたのはJOY RIDE IIの山本新吾さんでした



最後にちびっ子はプレゼントをもらいました

パーティ参加の皆様! 会場での東日本大震災の義援金ご協力有り難うございました。

とっても、とっても  
大満足! でした。次も行くぞ!